

事業所自己評価シート

職員による自己評価

A 環境面

- ・職員配置については改善が必要である。
- ・事業所の設備共に行政の指針に沿って出来ている。

(エレベーター有り)

B 児童への支援内容

- ・プログラムが固定化しないように、全職員で話し合いを重ね、計画を立てている。

C 関係機関との連携

- ・日頃の活動内容に関しては、保護者様に説明、情報共有をし、課題、目標を立てている。

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・各自、説明は自前に行っている。保護者様より話があった際は、即時対応を行っている。こちらからの情報の発信が薄い為、交流の場を設ける。

E 非常対応

- ・半年に一度の避難訓練を実施。
- 各種マニュアルについては、研修の場を設け全職員、認識出来る様、努力をしている。

保護者による評価

A 環境面

- ・クールダウンできるスペースが全体的にもっとあるといい。エレベーターがあると聞いている。

B 児童への支援内容

- ・プログラム（特にレクリエーション）に外でのプログラムの要望もあった。
- ・コロナの事もありまだ交流は難しいのではとご意見。

C 事業所からの情報発信

- ・支援内容に対して高評価をいただいた。
- ・父母会の開催が無い為、要望が多数あった。検討が必要。

D 非常対応

- ・各種マニュアルについては、周知はしているが、説明不足も見られた。
- ・避難訓練に関しては、こちらからの発信不足もあり「分からない」とのご意見が多く見られた。

事業所内での分析

【共通点】

- ◎運営については、基準に沿っている為、問題は無い。今後児童が成長していくにあたり、スペース確保の問題はある。
- ◎支援、活動内容については、こちらより、口答・書面でご報告させて頂いており、ご理解を頂けていると言える。外部、保護者様との関わる活動が弱い。

【相違点】

- ◎避難訓練に関しては、実施は行っているも、保護者様への発信不足もあり、周知されていない現状。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ◎レクレーションを通しての支援内容
(豊富な行事・レクレーションを計画、児童の興味をもっていただき、発達支援へとつなげる)
- ◎個別に支援するにあたり、課題・目標の把握と協力体制

事業所の改善点

- ◎外部との交流の場を検討
- ◎職員配置(人数)の改善が必要
- ◎スタッフ育成
- ◎各種マニュアルの見直し、把握、情報の発信

事業所の改善への取り組み

- ◎職員配置の問題もあり、活動の制限があり、今後の課題である為、取り組みが必要である。
- ◎保護者様へ児童についての情報の共有・発信が更に出来る様、心がけが必要で、安心・信頼へと繋げる一部にしていく。
- ◎更なるスタッフのスキルアップを図る
- ◎マニュアルについて、必要なものは、保護者へ情報提供を行なっていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

職員の入れ替わりもあり、不安を感じてられる保護者様も多い中、変わらずご利用頂けている事に感謝し、嬉しく思っております。今年度も、多くの保護者様にアンケートのご協力を頂きました。ご回答を元に見直しを行い、改善していきたいと思っております。ただ遊ぶだけの場ではなく、しっかりと療育が出来る環境を作り、工夫したプログラムを考え、日々楽しみに通って頂けるような事業所作りをしていけたらと思います。